

**1月号**

令和3年1月6日

横浜市立さちが丘小学校

校長 中澤 道則

若竹

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

「これから発展する前触れ」に…

学校長 中澤 道則

2020年から2021年へ。新しい年を迎え、保護者、地域の皆様におかれましてはますますご清栄のことと拝察いたします。旧年中は大変、お世話になり、ありがとうございました。

昨年は3月の臨時休校に始まり、分散登校、午前授業と新型コロナウィルス感染拡大防止のため、学校における教育活動も思うに任せず、歯がゆい思いばかりが残りました。しかし、そんな中でも10月以降、運動会から形を変えた「さちフェス2020」や、4・5年生の校外学習、マラソン大会と、学校の教育活動もだんだんと活発になってきました。一つひとつの教育活動の中で子ども達が「伸びやかに、しなやかに」学校生活を送っている姿に励まされての1年間だったと思います。保護者、地域の皆様のご協力とあわせて、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、年が明けて令和3年、今年は丑年です。牛は昔から酪農や農業で人間を助けてくれている、人とのかかわりの深い生き物です。力のいる農作業でも黙々と働いてくれるその姿から、丑年は「我慢の年」と言われています。また「丑」という漢字が、種子の中に芽があるけれど、まだ発芽していない状態を表していることから「これから発展する前触れの年」とも言われています。まさに今の社会情勢と重なりますね。まだまだ予断を許さない状況下ではありますが、今の社会の状況が「これから発展する前触れ」であることを心の底から、願うばかりです。今年も教職員一同、「子ども達の健康・安全と学びを守ること」を第一に考え、制約のある中であっても、子ども達にとって充実した教育活動を行うことができるよう、努めてまいります。保護者、地域の皆様、どうぞ今年もよろしくご理解、ご支援を賜りますよう願い致します。



オリパラ



さちが丘小学校は今年度もスポーツ庁の展開する「オリパラ教育」の推進校として教育活動に取り組んでいます。12月21日(月)にはその一環として昨年に続いてアイススレッジホッケーの元日本代表、上原大祐さんが本校に来てくださいました。上原さんはトリノ、バンクーバー、ピョンチャンと、パラリンピックに3回出場して、バンクーバーで銀メダルを獲得した方です。5、6年生の子ども達は講演会で銀メダルをさわらせてもらったり、競技用車椅子を組み立てて「ゴールボール」を体験したりと、充実した時間を過ごしました。講演の中での「『してあげた』ではなく『してあげたい』という気持ちが大切だ」という上原さんの言葉が心に残りました。

